

## 放送ストリーミング情報収載

### 放送ストリーミング情報【2025No.385】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：ヨハネス・ブラームス

曲名：交響曲第1番ハ短調 op. 68

演奏：キリル・ペトレンコ指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/56310>



2025年9月19日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。

ペトレンコがブラームス、ツィンマーマン、デュサパンを指揮

ブラームスは、のちに後期ロマン派交響曲の典型と見なされることになる交響曲第1番で、新たなスタンダードを打ち立てました。劇的な音楽語法に加え、その革新的な主題構成は、現代にまで影響を及ぼしています。首席指揮者キリル・ペトレンコとベルリンフィルは、この傑作にB・A・ツィンマーマンの表情豊かなオーボエ協奏曲を組み合わせます。ソリストを務めるのは、ベルリンフィルのソロ・オーボエ奏者、アルブレヒト・マイヤー。壮大な音響世界が展開されるデュサパンの《Exeo》は、聴き手に新たな発見をもたらすでしょう。

上記の他に下記が演奏されました。

パスカル・デュサパン ソロ第5番《Exeo》

ベルント・アロイス・ツィンマーマン オーボエ協奏曲

アルブレヒト・マイヤー(オーボエ)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

カンタータ第21番《わがうちに憂いは満ちぬ》よりシンフォニア

アルブレヒト・マイヤー(オーボエ)

なお、放送ストリーミング情報【2025No.383】で報告した2025年8月30日ベルリン

フィル大ホールにおけるシーズン開幕の演奏では、下記のプログラムでした。

ローベルト・シューマン 《マンフレッド》序曲 op. 115

ベルント・アロイス・ツィンマーマン、オーボエ協奏曲

アルブレヒト・マイヤー(オーボエ)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

カンタータ第 21 番《わがうちに憂いは満ちぬ》よりシンフォニア

アルブレヒト・マイヤー(オーボエ)

ヨハネス・ブラームス 交響曲第 1 番ハ短調 op. 68

すなわち、シューマンの《マンフレッド》序曲が、デュサパンのソロ第 5 番《Exeo》に代わっただけです。

なお、受信については、LAN 受信経路に LAN iPurifier Pro が加わり、PC から GPS クロックを入れた Brooklyn DAC+への送り出しをすることは、PC のサウンド設定を 44.1KHz から 48KHz にし ABS-7777 から 48KHz クロックを入れた Brooklyn DAC+への送り出しをすることに変えています。

デュサパンのソロ第 5 番《Exeo》は、初めて聴く作曲家で、フランスの現代音楽作曲家です。弦楽器や管楽器の持続音が長々と続きます。

その他の 3 曲の演奏は基本的に放送ストリーミング情報【2025No.383】と変わりありませんが、再生条件を替えた分、ノイズ発生などの点で安定しているようです。





以上